

平成25年度第1回 国土交通省大阪航空局 入札監視委員会
審 議 概 要

| | | |
|----------------------------|--|--------|
| 開催日及び場所 | 平成25年6月3日(月)大阪航空局会議室 | |
| 委員 | 委員長 稲垣 喬 (弁護士) 委員 増田 達也 (大阪工業大学教授) 委員 竹林 幹雄 (神戸大学大学院教授) | |
| 審議対象期間 | 平成24年10月1日～平成25年3月31日 | |
| 審議内容 | <ul style="list-style-type: none"> 抽出事案の審議 低入札価格調査に係る状況 入札辞退の状況 | |
| 抽出案件 | 総件数 5件 | |
| 工 事 | 一般競争 (WTO) | 該当なし |
| | 一般競争 | 1件 |
| | 工事希望型競争 | 該当なし |
| | 通常型指名競争 | 該当なし |
| | 随意契約 | 1件 |
| 建設コンサルタント業務等 | 1件 | |
| 役務の提供及び物品の製造等 | 1件 | |
| 地方官署契約分 | 1件 | |
| 委員からの意見・質問、それに対する大阪航空局の回答等 | 意見・質問 | 回 答 |
| | 別紙のとおり | 別紙のとおり |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容 | 特に問題無いと判断されるが、各委員の発言を踏まえ、今後の入札、契約手続きについて一層公正かつ透明性をもった実施をお願いしたい。 | |

| 意見・質問（委員） | 回答（大阪航空局） |
|---|---|
| <p>【抽出事案の審議】 工事（一般競争） 【宮古島 VORTAC 装置更新工事外 1 件工事】</p> <p>○ VORTAC の耐久性はどれくらいなのか。</p> <p>○ 本土に設置されたものと離島に設置されたものでは耐久性に違いがあるのか。</p> <p>○ 予定価格及び調査基準価格の決定方法はど うなっているのか。</p> <p>○ 入札価格が調査基準価格を下回った場合に 審査を行っている理由は何か。</p> <p>○ 費用項目率が低いからということでヒヤリ ングを行っているが、これはどういうこと か。</p> <p>工事（随意契約） 【宮崎空港事務所庁舎外 4 棟建具改修工事】</p> <p>○ 随意契約による金額の見積もりはどのよう に実施しているのか。</p> | <p>○ TACAN の耐久性については、装置そのも のは電子機器等で構築されているため 13 年から 15 年程度で更新対象となるが、耐用 年数が過ぎれば更新するというのではなく、 予算的な観点から、装置を取り巻く環 境、たとえばカウンターポイズなどは、塗 装やさび防止などを行うなどして、更新が 必要と判断した時点で更新を行っている。</p> <p>○ 沖縄のような風雨や塩害がある地域では、 さびやすいという特徴があり、本土に比べ 早い周期で更新を行っている。</p> <p>○ 予定価格については、本省で制定した航空 保安無線施設積算基準に基づき実施してい る。また、調査基準価格についても本省で 基準を定めており、基準に基づき決定して いる。</p> <p>○ 調査基準価格を下回った場合には、低入札 価格のため、入札した金額で十分な履行が なされるかどうかについて審査を行ってい る。</p> <p>○ この工事は総合評価落札方式施工体制確認 型であるため、局内で定めている要領に従 い、施工体制を確認するためにヒヤリング を実施している。</p> <p>○ 業者から見積書を提出させ、見積金額が予 定価格を下回った場合に契約を締結する。</p> |

| | |
|---|--|
| <p>建設コンサルタント業務等 簡易公募型プロポーザル方式</p> <p>【空港の津波早期復旧対策検討調査】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 提案書による評価点に差がついたのは評価ウェイトが高い「評価テーマ」によるものなのか。 ○ 提案内容に説得力がある場合に優位に評価したり、提案内容を裏付ける類似実績などを明示されている場合に優位に評価を行うことにより点数差がついたということか。 ○ 予定価格と見積額がそれほど変わらない理由は何か。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「評価テーマ」の「実現性」によるものである。 ○ そのとおりである。 ○ プロポーザル方式は、事前に業務規模を示しているため、予定価格に近い金額となる。 |
|---|--|

他の事案の契約方式についての意見・質問等は特になし。